

2018年

9月11日(火)▶

12月2日(日)

期間中、前期後期で一部展示替えをいたします。



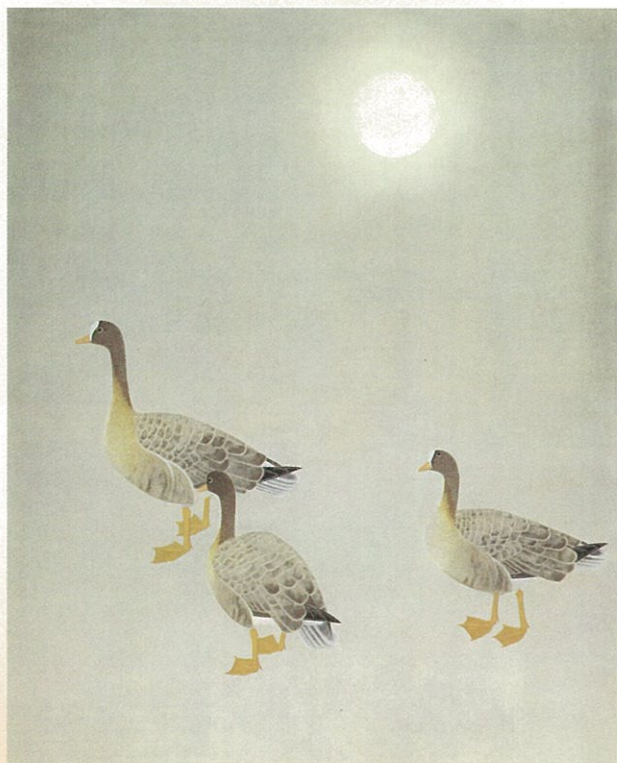
上村松園「花がたみ」の  
小下絵



上村松園「花がたみ」大正4年(前・後期)

# 上村松園・松篁・淳之 三代展「画家の仕事」

〽本画・下絵・素描が語るもの〽



上村松篁「雁金」昭和57年(前・後期)



上村淳之「鶺鴒」平成14年(前・後期)

前期

9月11日(火)～10月28日(日)

後期

10月30日(火)～12月2日(日)

◆ 館長上村淳之による 美術講演会(展示室にて開催)

10月20日(土) 午後2時～3時

※聴講無料。美術館入館料は別途必要です。席に限りがございますので、混雑時はお立ち見になる可能性がございます。(着席数は約50席)

- 休館日 月曜日(但し、9月17日[月・祝]、9月24日[月・振休]、10月8日[月・祝]は開館、翌日9月18日[火]、9月25日[火]、10月9日[火]が休館)
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料 大人(高校生・大学生を含む)820円/小・中学生410円  
※20名以上の団体は1割引  
※障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引
- 主催 公益財団法人 松伯美術館・毎日新聞社

松伯美術館  
SHOUHAKU ART MUSEUM







上村松園「楊貴妃」大正11年（前期）



上村松園「楊貴妃」下絵 大正11年（前期）



上村松園「花がたみ」のための素描（前・後期）



上村松園「花がたみ」下絵 大正4年（前・後期）



上村松園「鼓の音」昭和15年（前期）



多くの画家は絵の題材や表現の仕方を常に考えながら生活しています。描く対象のみならず、自分の在り様をも探るその生き方は、楽しくも時に苦しい事でもあります。画家の仕事とはそういう生き方を続けることなのかもしれません。

今回の展覧会では上村松園・松篁・淳之三人の作品を、本画が完成するまでの過程である下絵や小下絵・素描とともにご紹介します。

特に松園・松篁の縮図や素描は膨大に残されており、それらの資料から日本画の線の美しさ、本質を捉えようとする温かくも厳しい画家の眼差し、など作家に関する多くを知ることができます。今回の展示をとおして画家日常の仕事の一端を垣間見ていただければ幸いです。



上村松園「娘」大正15年（後期）



上村淳之「丹頂鶴」昭和47年（前・後期）



上村松篁「伍位鷺」平成7年（前・後期）



上村松篁「万葉の春」昭和45年（後期）

近鉄グループホールディングス株式会社 松伯美術館管理

松伯美術館  
友の会

会員を募集しております。  
皆様のご入会をお待ち  
しております

松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号

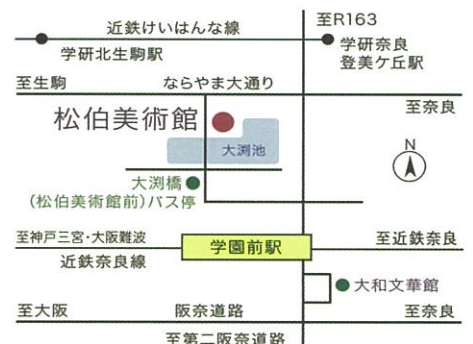
TEL (0742) 41-6666/FAX (0742) 41-6886

http://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/shohaku/

【交通のご案内】

近鉄奈良線「学園前駅」北口  
バスターミナル⑤⑥番のりばより  
バスで5分  
「大洲橋（松伯美術館前）」下車  
大洲橋を渡った右側。

※ 駐車台数に限りがあるため  
できるだけ 電車・バスで  
お越しください。



次回展覧会

「公募展」第23回松伯美術館花鳥画展 2019年2月16日(土) ▶ 3月17日(日)

【休館のお知らせ】2018年12月3日(月)から2019年2月15日(金)までの期間は、美術館の設備機器更新工事のため休館します。